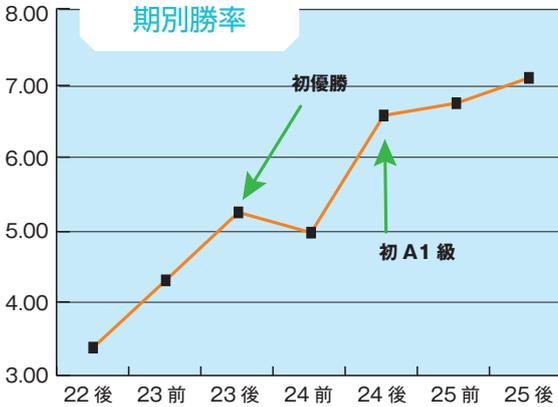


好調選手のトリセツ!



Hot Racer's MANUAL!



5191 飛田江己(埼玉)

	日付	場名	レース種別	通算日	節間成績
	初出走	2021/05/01 ~	戸田	タイトル	6656566
	初優出	2022/12/25 ~	江戸川	一般競走	1年 9か月 111125131①
	初優勝	2022/12/25 ~	江戸川	一般競走	1年 9か月 111125131①
	初出場	2024/09/18 ~	桐生	ヤングダービー	3年 5か月 51663255
GI	初優出	(記録なし)			
	初優勝				
SG	初出場	(記録なし)			
	初優勝				

昨年の最優秀新人こそ藤原碧生に譲ったが、例年であれば十二分に表彰に値する成績を残していた飛田江己。悔しい思いをした分、今年は大きな飛躍を果たすべく、心に誓うものもあるだろう。

22年にデビュー1年9か月目にして江戸川で齊藤仁らを相手に初優出初優勝を果たして注目を集めたが、その後、すぐにブレイクとはいかなかった。しかし23年末から成績が安定し始めると、B1級から一気にA1級へ昇格。前期はさらに勝率を上げ、新期はついに7点台の勝率

イン戦は抜群の安定感誇る
勝率33%の3号艇時は狙い



を残そうかとの勢いだ。128期チャンプであり、25年はトップルーキーにも選ばれた。素質はもとも高かったのだろうが、若手らしからぬ安定感があるのが魅力。イン勝率は過去1年で約80%。過去6か月に限れば約90%と抜群。1号艇の時は黙って買いたい。過去1年で、回収率は100%を超えていたが、今後落ちていくのは必至か。相手は2コースが筆頭で、絞って勝負するようになりたい。

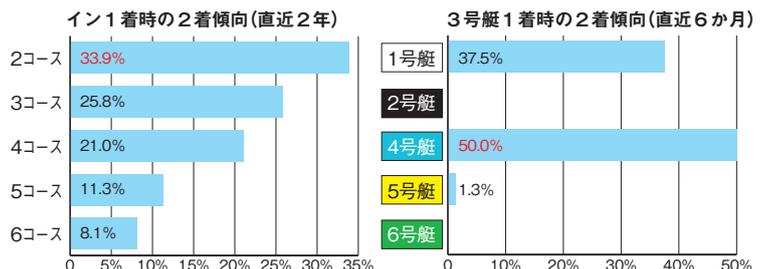
他に狙うべきは3号艇時。過去1年では勝率、2連対率、3連対率のすべてが2号艇時よりも高かった。勝ちパターンとしては大きく、まくり差し、差しと自在。相手は4号艇が多く、次に1号艇。まくるか差すかによって変わるの、両面を想定しながら予想したい。また飛田は、1着を取りきれなくても2着になるケースが多いので、1-3も押さえておくとうり安心か。

5号艇時にはほぼ3回に1回2着となっている。4号艇時は2着より3着の方が多く飛田だが、展開的に攻めやすくなる5号艇時はいい位置をキープしやすいのだろう。2着の主軸で狙いたい。また6号艇時も3連対率が50%を超えており、軽視は禁物だ。

もはやルーキー戦では主役格となったが、今年はGIでの飛躍を狙う!

表1 艇番別成績(24/4/1~25/3/31)

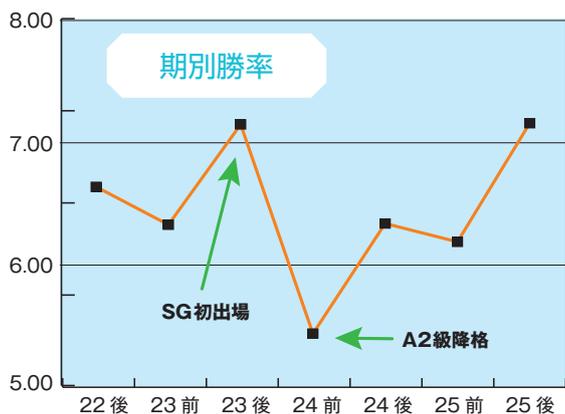
	1着率	2連対率	3連対率	回収率
1号艇	78.2%	90.9%	96.4%	103.2%
2号艇	30.4%	43.5%	60.9%	85.3%
3号艇	33.3%	57.8%	73.3%	88.2%
4号艇	15.8%	31.6%	55.3%	64.9%
5号艇	8.8%	41.2%	58.8%	34.2%
6号艇	11.6%	30.2%	53.5%	81.5%





4230 濱崎直矢(埼玉)

	日付	場名	レース種別	通算日	節間成績
初出走	2003/05/09～	戸田	タイトル		6566122
初優出	2005/12/10～	桐生	一般競走	2年8か月	514241⑤
初優勝	2007/02/04～	尼崎	タイトル	3年10か月	1212611①
初出場	2007/01/23～	大村	新鋭王座	3年10か月	432545235
GI 初優出 初優勝	(記録なし)				
SG 初出場 初優勝	2023/03/16～	平和島	総理大臣杯	19年11か月	失5413124
	(記録なし)				



デビュー20年目にして23年クラシックで待望のSG初出場を果たした濱崎直矢。その初日1Rで転覆とほろ苦いSGデビューとなった。

その次の期はA2級降格。喜びも悲しみも味わった。それでも前々期にA1級復帰。前期はなんとかキープし、新期は徐々に7点台の勝率を残そうとしている。

イン戦の勝率は高いので、ここは安心して狙いたい。名前に通りに実直で真っ直ぐな走りをすると言われることも多い濱崎だけに、結果的には2コースの選

イン戦の相手は2が4割！
4号艇時は4-1、4-5

手にとっても走りやすいレースになるケースが多い。イン逃げ時の約4割は2着に2コースが来ている。広げるとしても3、4コースまでで十分だろう。

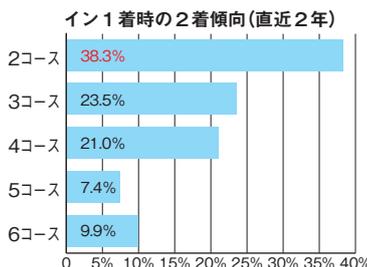
濱崎の狙い時となるのが4号艇時。伸びを仕上げてカドから攻めるレースをするのが濱崎の真骨頂だ。4回に1回以上は1着を取っているので狙うに十分。相手はほぼ1か5なので、手を広げる必要はない。ただ懸念材料もある。2月には4号艇時に4連勝するなど抜群の気配を見せていたが、4月に入ってからは大敗も目立ち、良くて3着という状況。暖かくなってから伸びを思うように付けられなくなっている可能性もあり、そのあたりは今後のレースを見ながら冷静に判断したい。

ちなみに濱崎は4号艇時は1着以外は着外に沈むレースも多いのだが、3号艇時には2着が多い。過去1年で42走して2着は14回。つまり3回に1回は2着を取っている。3号艇時は忘れずに2着を押さえない。実は2号艇と5号艇の時にも2着が多い。2着巧者というイメージは持ちづらいタイプではあるが、だからこそ2着で狙って出抜きたい。

失意のクラシック後に、次はダービー出場を目指したいと話していた濱崎。遅咲きの花がもう一花咲かせられるか!?

表2 艇番別成績(24/4/1～25/3/31)

	1着率	2連対率	3連対率	回収率
1号艇	82.3%	90.3%	91.9%	82.8%
2号艇	23.7%	57.9%	73.7%	29.2%
3号艇	23.8%	57.1%	73.8%	44.4%
4号艇	27.9%	39.5%	55.8%	76.4%
5号艇	14.3%	42.9%	62.9%	144.5%
6号艇	11.9%	23.8%	47.6%	66.6%



好調選手のトリセツ!

Hot Racer's MANUAL!